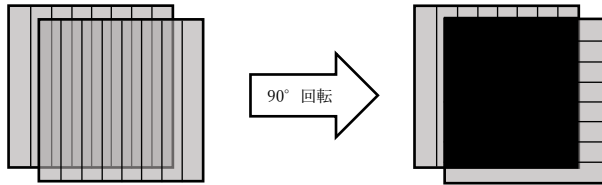


偏光の説明

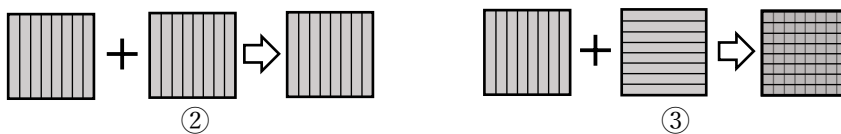
ポイント1 偏光板を2枚重ねる

- ① 2枚の偏光板を透明になるように重ねて見せる。
- ② 一方の偏光板を 90° 回転させる。→透明だったのが黒く見える！なぜ!?



ポイント2 偏光板の説明

- ① 偏光板には目に見えないくらいの線がある。
- ② 2つの偏光板の線の向きをそろえたととの1枚の偏光板と変わらない。
- ③ 一方の偏光板を 90° 回転させると線の向きが網目状になる。



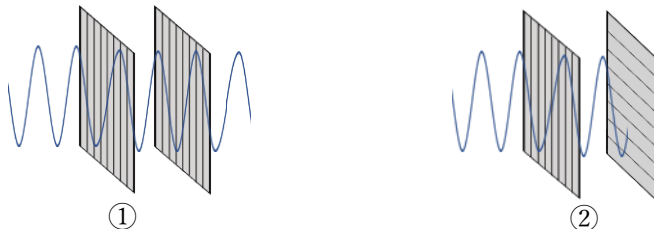
ポイント3 光とは

光はいろんな向きの「波」である。そして「粒」でもある。

ポイント4 なぜ2枚重ね向きを変えると黒くなるのか

光は「波」なので偏光板を通るとき

- ① 2枚の偏光板の線が同じ向きの時、線と同じ向きの光は通ることができる。
→偏った光になる
- ② 2枚の偏光板の線が異なる向きの時、偏光板は網目状になっているため波が偏光板を通ることができない。つまり、光がすべて止められてしまう。
→黒くなる



最後に 偏光とは？

→ 偏った光のこと ex) サングラス、液晶ディスプレイなど